

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2023 No. 70

inaokigakuen news letter



特集1

星稜高校野球部

第105回全国高等学校野球選手権記念大会

特集2

星稜中学校野球部

第40回記念全日本少年軟式野球大会

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

星稜Pick up

星稜Information

Amitié Seiryō ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

いろんなことに
チャレンジし、
実り多き秋にしよう!!

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中!

詳しくは裏表紙をご覧ください



星稜高校野球部

【戮力協心】全員の力を集結し、どんな日もくじけずミーティングを重ねました。
一人ひとりの努力と、仲間との切磋琢磨で甲子園の土を踏むことができました。

第105回全国高等学校野球選手権記念大会。
星稜高校は、昨年に続き22度目の夏の甲子園です。

3年 服部 翔（主将）

私たちの代は、夏の甲子園出場を逃してしまい、そこから夏の甲子園出場だけを目標に練習してきました。主将として、なかなかチームをまとめられず苦しい時期もありました。しかし徐々にチームがまとまり始め、夏の県大会ではチーム力を発揮し、結果として甲子園出場を決めることができました。主将を務めたからこそ仲間とのつながりの大切さを感じられました。甲子園では思うような結果が得られず、大舞台で自分の力を発揮することの難しさを学びました。来年後輩たちには、甲子園で勝つことの喜びを経験してもらいたいのです。

3年 近藤 真亜久

甲子園までの道のりはとても遠く、簡単なものではないと感じました。昨年先輩方が悔しい負け方をしてから新チームが始まり、不安など多くありました。しかし、ミーティングなどを重ねていくうちに、チームが良い方向にいき甲子園出場を決めることができました。甲子園では大勢の観客の中でプレーする難しさを感じました。また、全国大会で勝つこと、初戦を勝ちきる難しさを感じました。次の舞台では、この経験で感じたことや学んだことを生かし、次の目標にむかって日々努力していきます。

2年 芦裕 晃太（新・主将）

夏の甲子園に行くために、仲間と共にどんな日もくじけず練習に励んできました。県大会はとても苦しい試合でしたが、部員全員で勝ち切った甲子園はとても素晴らしいものでした。小さい頃から憧れていた甲子園での試合は特別でした。しかし、1勝をものにする難しさを感じました。これからはチームの中心となり、先輩方とは成し遂げられなかった甲子園での勝利、そして星稜高校初の全国制覇を目指して、日々練習に取り組んでいきたいと思っています。

部長 谷村 誠一郎

このたびの第105回全国高校野球選手権記念大会甲子園出場については、皆様から熱い激励と応援をいただき、心より感謝申し上げます。三塁側アルプススタンドには、本校生徒・教職員の皆さん、野球部保護者会・OBOGの皆さん、大阪県人会はじめ、石川県民一般応援の方々など、星稜カラー黄色一色の大応援団編成で、心強い応援をいただきました。プラスバンドの美爆音、チアリーダーの全力パワー応援もありがとうございました。三塁側ベンチで聞く「星稜コンバット」に、試合中も勇気と元気をいただきました。また、学校で留守番応援や全国色々などところからも応援ありがとうございました。皆様には深く感謝申し上げますと共に、今後とも応援いただきますようお願い申し上げます。ありがとうございます。

監督 山下 智将

2年連続22回目の甲子園大会出場に際し、多くの方々からご支援、ご声援いただきました。誠にありがとうございます。昨年の甲子園大会での敗戦から、全国で勝つことを目標に1年間取り組んできました。

試合は負けてしまいましたが、生徒は最後まで諦めず、一生懸命戦いました。この悔しさは後輩たちが晴らしてくれることと思います。今後とも星稜高校野球部の応援、よろしくお願いします。



星稜中学校野球部

最高の仲間と共に練習を積み重ね、
乗り越えた先に、団結力と自信が生まれました。

第40回記念全日本少年軟式野球大会。
星稜中学校は、3年連続16度目の大会出場です。

3年 中川 絢太(主将)

3月に行われた全日本少年春季軟式野球大会では1回戦で敗れ、悔しい思いをしました。その時に、自信が持てずに力を出し切れなかった悔しさと、やってきたことを大舞台で発揮することの難しさを感じました。年間で200試合以上を行い、3月の大会では見せられなかった自分たちを作り、横浜スタジアムで楽しんで試合ができるようにとにかく練習を積み重ねてきました。3月まではレギュラーのほとんどを下級生が占めていましたが、夏には3年生がレギュラーの多くを勝ち取りました。個の力が無い分、和になって81人全員で戦おうということを決めて、全力疾走や大声などの誰でもできることを一生懸命やりきることができました。

3年 山口 颯介

春に静岡県で行われた全日本少年春季軟式野球大会で1回戦負けというやるせない思いをして石川県に帰ってきました。石川県に帰ってきてからの練習は、春の全国大会に行く前よりもキツく、さらに練習試合も年間200試合以上して、体力的にも精神的にも辛かったけれども仲間と支え合いながら辛かったことを乗り越えて来ました。特に辛かったのは、7月に石川県珠洲市へ部員全員で合宿に行ったときでした。野球漬けの毎日で一日一日が今までになく辛かったです。しかし、この練習を乗り越えたおかげで、チームに団結力と自信が生まれ、今年の夏の暑さに負けることなく、自分たちの力を出し切ることができました。

3年 渡邊 宇一郎

日々の厳しい練習を乗り越え、目標としていた全国制覇はできませんでしたが、全国3位まで行けたのは良かったです。春の全国大会では初戦負けで1勝もできず終わって全国で勝つ難しさを学びました。夏の全国では横浜スタジアムで最高の仲間と3勝でき、チームの勝利に貢献できたのはとてもうれしかったです。またいろんな方が応援に来てくれたお陰で、自分が持っている力以上のプレーをすることができました。特に、雨の中断時に自チームと相手チームから応援合戦があったり、交流のあるチームをお互いに応援し合ったり、野球を通じたつながりを感じたことが心に残っています。今大会出場するにあたってご支援、ご声援を送ってくれた皆様ありがとうございました。僕の野球人生の中でもとても良い経験ができました。

監督 五田 祐也

春の全国大会では、選手たちが力を出せず自滅する形で初戦敗退という結果に終わりました。

今年の3年生は、小学校6年生の時にコロナ感染の拡大で全国大会が中止になり、大会もほとんど中止で心と身体で野球の楽しさや難しさを覚える時期に野球ができなかった世代であることを思い出しました。そのため、全国での試合を見た時に舞い上がってしまったのではないかと思います。練習や練習試合とは別人の選手たちを見た時に、これまでと同じ練習では選手が成長しないと感じました。私たち指導者も、保護者の方々と一緒に、丁寧に野球について学び取ってもらおう、選手たちの失った時間を取り戻してもらおうと練習、練習試合に取り組んできました。その一つ一つを積み重ねた結果、気づいた時には選手たちが私たちの想像を超える成長をし、素晴らしいチームになっていました。

例年のようなスターがいないようにみえるかもしれませんが、81人全員が小さい戦力を合わせて、春とは別人のチームに成長してくれていました。

小学生の時に失った時間を少しでも取り戻し、大きな経験をした3年生は高校野球という新しいステージで、頑張っほしいです。次は2年生、1年生が星稜中学校野球部の新時代を作れるよう、頑張っほしいです。たくさんの方々に応援、激励いただきありがとうございます。

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

三輪 祐佳 調理員

**料理が好き、食ることが好き
人を笑顔にすることが好き**

星稜幼稚園にランチルームと調理室が設置された7年前から、子どもたちのためのおいしい給食作り、おやつ作りに腕を振るっています。

朝出勤したらまずお茶を沸かし、お米を研いで、食材の下ごしらえを始めます。ランチルームでできたての給食の配膳を終えた後は、落ち着く間もなくおやつ準備。おにぎりや蒸しパンなど、手作りおやつも多く取り入れています。その後は次の日の用意をして、毎日があつという間に過ぎていきます。給食の仕事をしていると「家では料理をしないんじゃないの?」とよく聞かれるのですが、そんなことはなくて、私は自宅でもキッチンに立っています(笑)。料理が好き、食ることが好きなのは、日本料理店を営んでいた祖父の影響です。

**健やかな成長には
何を、どれだけ、
どのように
食べるかが重要**

次の月の献立を考えるのも私たちの大切な仕事です。金沢市内の幼稚園・保育園は2週間の献立を2回繰り返し出すことが多いのですが、当園は旬の食材を使いながら、1か月毎日違うメニューを提供して

子どもたちの日常と食をつないで、 食の世界を広げていきたい。

います。2か月単位で見ても同じメニューはほとんどありません。食育ことは、一生を通じて生きるための基本です。特に子どもたちの心と身体の健やかな成長のためには、何を、どれだけ、どのように食べるかが重要になりますから、いろんなおいしさを知ってほしいと思っています。

クラスで「世界の国々」をテーマに遊びを展開したときは各国の料理を提供したり、園の菜園で育てた野菜の葉っぱでふりかけを作ったり、冬に仕込んだみそを1年後の秋に味わったりと、子どもたちの日常と食をつなげ、食の体験を広げることに工夫しています。

**調理室から発信できることは
想像以上にたくさんある**

調理室にはいろんな笑顔や声が集まります。子どもたちからは度々「苦手



安心・安全が給食の基本。食物アレルギーをもつ子どももいるので誤食がないように細心の注意を払っています。

だった〇〇が食べられるようになったよ!」「今日の〇〇おいしかった」と報告があります。保護者の方からも「うちの子が給食のスープが好きだと言っていたので、レシピを教えてくださいませんか」などと言っていたこともあります。子どもたちが給食のことを家で話してくれているんだなど想像すると、温かい気持ちになります。

今後は、安心・安全でおいしい給食を提供することはもちろん、時短レシピを提案したり、食育に関するアドバイスをしたりと、何かのかたちで家事に育児にと忙しいお母さん方の手助けができたらと思っています。親と子の豊かな時間が少しでも増えたらうれいですね。



ユニフォームは食品のグループになぞらえて緑色のほか赤色、黄色があり、子どもたちにも好評です。

★感謝状が 学生に授与されました！

赤十字事業を多年にわたり発展させたことで、日本赤十字社石川県支部長（馳浩石川県知事）より感謝状が本学の学生赤十字奉仕団に授与されました。馳知事からは「いつもありがとうございます」といいます。これからもよろしく願います」というお言葉をいただきました。

学生赤十字奉仕団の学生たちはこれからも人のために活躍できるよう、後輩学生へも献血活動することの重要性を引き継いでいくと意気込んでいました。

また、7月下旬に本学の学生3名が富山県島尾海水浴場にて、人命救助に携わったことで、伏木海上保安部より感謝状が授与されました。救助にあたった学生たちからは「早く見つけてあげたいと思って沖を目指した。無事に助かってよかった」と安心した表情で感想を述べました。

小林 雲音（こども学科3年）
飯田 悠斗（経営学科3年）
清水 誠弥（経営学科3年）



★トランポリン部 インカレ日本一！

8月に行われた全日本学生トランポリン選手権において、トランポリン部が「男子団体」「大学対抗戦」の部で優勝し、見事全国制覇を果たしました！

・団体競技 優勝
・シンクロ競技 優勝

優勝（美田・山崎ペア）
準優勝（秦・豊後ペア）

・個人競技
準優勝 井関
第4位 秦
第5位 山崎
大学対抗戦 優勝

Aクラス女子の部

・シンクロ競技

準優勝（木村・伊吹ペア）
・個人競技

第3位 木村

第4位 伊吹

大学対抗戦 第3位

【トランポリン部】

すべて人間科学部スポーツ学科

井関 駿太（3年次）
秦 颯士（3年次）
豊後 輝道（3年次）
山崎 凌空（2年次）
美田 靖文（1年次）
木村 心春（1年次）
伊吹 千夢（1年次）



★短大 オープンキャンパス 星陵LIVE2023開催！

大学・短大部のオープンキャンパスを実施しました。コロナ禍以降、4年ぶりに人数制限のない全日対面での開催となり、多くの方々にご来場いただきました。

大学では、来年度開設する地域システム学科の紹介や、各学科の体験型プログラムを新たに実施。本学での学びを学生スタッフと共に体験してもらうことで、より身近に感じていただきました。その他にも学生企画、キャンパスツアー、短大部で毎年好評のガールズトークなど様々なプログラムを実施し、学生目線で、本学の魅力をたくさんお届けしました。

参加者からは「この学校に通いたい」と思える素敵なオープンキャンパスでした」「学生が主体的に企画していたのでとてもリアルな学生生活が分かりました」「どの企画も楽しかったです！」などの声も寄せられ、本学の雰囲気を知っていただく良い機会となりました。



★大 能登に1泊2日して留学生と交流

7月15日(土)・16日(日)、留学生10名と日本人学生9名が国立能登青少年交流の家に宿泊し国際交流活動を実施しました。本学に長期留学している留学生だけでなく、2週間の短期日本文化体験プログラムに参加した台湾とロシアの学生も参加し、能登の伝統や文化を体験しつつ交流しました。学生たちは気多大社を参拝した後、青少年交流の家でそれぞれの国や文化について話し合い、夜には和太鼓体験も実施しました。日本人学生も含め、全員が初めての体験であり、学生たちは和太鼓のリズムを真剣に学びつつ、皆で楽しく体験をしていました。翌日は和倉温泉街を散策し、その後にのじま水族館を見学しました。海が身近になかった留学生もいて、様々な海の生き物やイルカショーに興味深く見ていました。



(中国からの留学生)

たくさんさんの学生と会話ができて、とてもうれしかったです。全員と話すごうができたのが少し残念でしたが、楽しい時間は短いものだと感じました。もつと日本人学生や他の国の留学生と交流したいと思います、このイベント後も仲良くしたいと思います。

★短 自然体験サマーアクトin福井

8月27日(日)・28日(月)、Sei-Tan Act「自然体験サマーアクトin福井」を実施し、短大生14名が参加しました。学生たちの「自然を感じる夏らしい活動がしたい!」という声で実現した今回のアクト。1日目は六呂師高原の「ミルク工房奥越前」で搾りたての牧場生乳を使った「アイスクリーム作り体験」と、臨済宗妙心寺派・大安禅寺で「座禅体験」を実施しました。アイスクリームづくり体験では和気あいあいとした雰囲気で作業を楽しみ、座禅体験では静かな空間で一人ひとりが自分自身と向き合い、心を調えました。



2日目は二の浜海岸の早朝クリーン活動からスタート。眼前に広がる青い空と海、心地良い海風を感じながら海岸のゴミを拾い集めました。タバコの吸い殻やペットボトル、お菓子のゴミが多く、レジャーマナーについても改めて考えるきっかけになりました。

その後、三国サンセットビーチに移動した学生たちは、インスタグラマーの方から海の危険性や安全行動、釣りの基本動作を学び、三国港突堤で海釣りデビュー。シマダイやタイ、カワハギ、フグなどを釣り上げ大喜びでした。なかなか成果が現れない学生たちも皆で励まし合いながら忍耐強くトライしていました。豊かな自然を五感で楽しみ、その美しさに癒やされながら、様々な活動を通して一回り成長することができました。



★大 海を越え、ジブンを超える ほし☆たび北海道2023

9月5日(火)〜9月8日(金)、「ほし☆たび北海道2023」を実施しました。大学1〜3年次32名、短大1年次8名、先輩アドバイザーとして就職活動を終えた大学4年次・短大2年次8名の計48名が参加しました。

名古屋港から苫小牧港までは2泊3日の船上研修、最後の1泊2日は札幌市内の研修施設で自己分析やグループディスカッション、先輩アドバイザーの就職活動体験談などから、各自が学びを得ました。最終日にはさつぽろ羊ヶ丘展望台で研修で学んだことの集大成として、これからどのように行動していくかの「大志の誓い」を提出しました。解散場所は札幌駅。それぞれが復路のスケジュールを計画し、各自が自主的に帰路につきました。ほし☆たびで学んだ内容は就職活動だけではなく、今後の学生生活や人生にも生かされるような深いものになったことと思います。



★ 1年生 薬物乱用防止講演会・ 性感染症予防講演会を実施しました。

7月20日(木)、稲置講堂にて1年生を対象とした講演会を行いました。薬物乱用防止講演会は地域医療機能推進機構金沢病院から、性感染症予防講演会は浅ノ川総合病院からそれぞれ講師をお招きし、たいへんわかりやすい内容でご講演いただきました。薬物乱用防止講演会では、薬剤師の西上潤氏から薬物の種類や危険性について説明があり、薬物乱用を長期間続けた患者の動画も紹介され、その恐ろしさがよく理解できました。



★ 夏の学校見学会を開催しました。

8月1日(火)・2日(水)、夏の学校見学会を行いました。2日間で1150名の中学生と約300名の保護者の方に参加されました。高校生による学校紹介や部活動紹介に加え、教科の先生による入試問題の解説を行いました。校舎施設見学では部活動の様子やエンプワメントプログラムを目にするこ



★ 1年生Bコース 関西方面大学見学会

8月9日(水)・10日(木)、1年生Bコースの希望生徒を対象に関西方面大学見学会を実施しました。1日目は京都大学を見学し、現京都大学生の本校卒業生2名にお話を聞きました。2日目の午前は大阪大学生命科学図書館を見学した後、本校卒業生にお話を聞きました。午後は神戸大学にて、2名の卒業生にお話を聞き、国際人間科学部のオープンキャンパスに参加しました。真剣な眼差しで参加する姿が印象的でした。



★ 1・2年生Pコース 課外実習を行いました

8月29日(火)・30日(水)、長野の白馬にて、Pコース課外実習を行いました。1年生は青木湖でのSUP体験や上空8mでの空中アスレチック、団結力を高めるチームビルディングでクラスの仲を深めました。2年生は梅池での長野オリンピックで使用されたジャンプ台の見学と姫川でのラフティング、自然公園でのトレッキングを行い、2日間を通して自然を堪能することができました。



★ 高 体育大会を行いました！

7月20日(木)・21日(金)、体育大会を行いました。1年生はバレーボール、2年生はサッカー・バレーボール・卓球・バドミントン、3年生はサッカー・バレーボール・バドミントン・バスケットボールの各競技を行い、どのクラスも一団となり、暑さに負けない熱い戦いが繰り広げられました。中でも絆が深まった3年生の高校生活最後の体育大会は、たくさん笑顔であふれた素晴らしい大会となりました。



★ 2年生 関東方面大学見学に行ってきました。

8月4日(金)・5日(土)、2年生17名の生徒が関東方面大学見学会に行ってきました。1日目はそれぞれが見学したい大学をグループに分け、立教大学、慶應義塾大学、東京医科歯科大学、上智大学、東京農工大学、東京海洋大学に足を運びました。そして、2日目は全員で東京大学へ向かいました。憧れの大学を直接目にするこ



★ 高 中学3年生対象 部活動体験会を行いました。

8月26日(土)、中学3年生を対象に、部活動体験会を実施しました。県内外から161名もの参加がありました。最初は緊張した面持ちだった中学生も、すぐに高校生に負けないくらい生き生きとした表情になりました。本校の部活動は、運動部・文化部ともに全国大会に出場する強豪部から、和気あいあいと練習を楽しむ部まで、そのカラーは様々です。星稜高校生との練習体験が志望校選びの参考になったとしたら幸いです。



★ 高 第62回星稜祭 くおもしろおかしくを開催しました。

9月7日(木)・8日(金)、第62回星稜祭を開催しました。1年生はフォトスポット制作、2年生はステージ発表、3年生はクラステナントを実施しました。校内では文化部の展示作品が彩り、稲置講堂では星稜祭実行委員らによるオープニングイベントやARONのライブが行われ、盛大な盛り上がりを見せていました。2日間を通して、クラス間はもちろん学校全体の輪が更に広がったのではないでしょう



★ 3年生 観能教室に参加しました！

7月11日(火)、石川県立能楽堂で行われた第74回観能教室に参加しました。能「羽衣」と狂言「附子」を鑑賞し、登場人物の動きや話し方、地謡、はやしとの調和などを楽しみました。生徒たちは事前学習で学んだことを振り返りながら、金沢となじみ深い伝統文化にたつぷりと触れる貴重な時間を過ごすことができました。



★ 3年生 フードドライブ活動に参加！

3年生進学コースでは、総合的な学習の時間の一環で食品ロスについて調べており、自分たちに何ができるか考えた結果、フードドライブを実施することとなりました。ポスターを作成し、食品や日用品の寄付を中学校全学年に呼びかけを行った結果、7月11日(火)～18日(火)の1週間で8kg以上の食品や日用品が集まり、7月20日(木)に特定非営利活動法人いしかわフードバンク・ネットへ寄贈してきました。



★ 学内外研修を 行いました！

7月20日(木)・21日(金)、学内外研修を行いました。20日、1年生はサイエンスヒルズこまつで実験教室、2年生は金沢を散策し、地域の良さを再発見、3年生進学コースは金沢港クルーズターミナルと企業見学、理数コースは金沢工業大学にて実験教室に参加しました。21日、1年生はひがし茶屋街へ、2年生は中日新聞社による出張講座を受けました。充実した時間を過ごすことができました。



★ スタ☆ラボ開催！

8月5日(土)、スタ☆ラボを開催しました。星稜中学校として初の試みでしたが、作文教室、工作教室、実験教室の3講座を開き、計60名を超える小学校3～6年生が参加してくださいました。真剣に原稿用紙に向かう姿、上手に電動糸のこぎりを扱う姿、うれしそうに電流を測定する姿、どの方も楽しそうでも素敵でした！夏休みの貴重な1日を本校で過ごすことができ、ありがとうございました。



★ 1年生 イングリッシュキャンプを行いました！

9月6日(水)より、外国人講師を招いてオールイングリッシュで3日間を過ごすイングリッシュキャンプを行いました。初日はセッションを通してコミュニケーション能力の養成を中心としたプログラムで、各グループに分かれて簡単なゲームや自己紹介をしていく中で講師の方々との距離も縮まり、楽しい声であふれていました。

2日目はひがし茶屋街に行き、外国人講師の方々を英語でご案内しました。7月にひがし茶屋街を見学して、ご案内するルートを事前に考案した生徒たちは、伝えたいという一心で講師の方々に説明していました。

3日目は小グループでの発表を行いました。すべてのグループが3日間の学びを生かし、英語で一生懸命発表することができました。修了式後に生徒は「積極的に英語のやり取りをすることができた」と話しており、彼らの主体性や国際性が磨かれた貴重な時間を過ごすことができました。



★ 2年生 宿泊体験！

9月6日(水)・7日(木)、宿泊体験を行いました。初日は千里浜レストハウスにて、地球が抱える環境問題や千里浜が抱える課題を学び、クリーンビーチ活動を行いました。その後の海洋ごみでの作品づくりでは、これからの社会への願いが込められた素敵な作品ができました。

2日目はのと里山農業塾研修センターにて、種まきなどの農業体験をしました。普段口にしていない野菜が、どのような過程を経て届けられているかを知った生徒たちからは「これからはより感謝の思いをもって食事をしていきたい」といった声を聞くことができました。



★ 3年生 修学旅行に行ってきました！

9月6日(水)～8日(金)、修学旅行を行いました。1日目は広島で宮島の厳島神社に参拝した後、原爆ドームと広島平和記念資料館に行きました。被爆体験講話では、学校の授業だけでは学ぶことのできない戦争の恐ろしさや平和の尊さについて考えることができました。

2日目は大阪市立科学館で、電気や繊維などの身の回りの化学から宇宙の仕組みまでを実際に体験しながら学び、その後、ユニバーサルスタジオジャパンで充実した時間を過ごしました。

最終日はミズノ、バナソニックライティングデバイスといった企業を訪問し、普段使っている製品が消費者に届くまでの流れについて学び、一つの製品が生まれるまでにさまざまな苦労や努力があることを知りました。



中高 6月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

令和5年度北信越高等学校体育大会

第62回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会

- 男子八種競技 ・第3位 奈良本 圭亮
- 男子走幅跳 ・第2位 高澤 和真
- 女子100m ・第1位 吉尾 彩
- 女子100m ・第4位 明正 佑奈
- 女子200m ・第1位 吉尾 彩
- 女子400mH ・第1位 中嶋 雪音
- 女子4×100mR ・第2位 石本 愛佳、寺田 千夏
吉尾 彩、明正 佑奈
- 女子4×400mR ・第1位 寺田 千夏、村中 麗
中嶋 雪音、明正 佑奈
- 女子走幅跳 ・第1位 吉尾 彩
- 女子走高跳 ・第3位 山岸 由理
- 共通女子棒高跳 ・第6位 森田 梨理香
- 女子やり投 ・第7位 喜多 陽香
- 女子総合 ・第1位

第53回北信越高等学校弓道大会

- 女子個人 ・第3位 今高 菜々子

第33回北信越高等学校男子ソフトボール選手権大会

・準優勝

第69回北信越高等学校ボクシング選手権大会

- 男子Aノバントム級 ・第1位 田上 獅道

第36回全国高等学校将棋竜王戦石川県大会

- A級 ・3位 和田 健
- A級 ・3位 畠 爽流

令和5年度石川県高等学校総合体育大会競泳競技

- 女子50m自由形 ・第2位 高木 玲
- 女子100m自由形 ・第2位 高木 玲

特別国民体育大会陸上競技石川県予選会

- 男子少年A300m ・第2位 小林 一弾
- 男子少年A走幅跳 ・第2位 山岩 賢太郎
- 男子少年A走幅跳 ・第3位 高澤 和真
- 男子少年A100m ・第3位 高澤 和真
- 男子少年A300mH ・第1位 奈良本 圭亮
- 男子少年共通800m ・第3位 宮村 成輝
- 女子成年5000mW ・第3位 北川 結菜
- 女子少年A100m ・第1位 吉尾 彩
- 女子少年A100m ・第3位 明正 佑奈
- 女子少年B100m ・第1位 石本 愛佳
- 女子少年A300m ・第1位 明正 佑奈
- 女子少年A300m ・第2位 寺田 千夏
- 女子少年A800m ・第1位 倉島 志津稀
- 女子少年A800m ・第2位 道見 日和
- 女子少年A3000m ・第1位 正藤 春奈
- 女子少年共通走幅跳 ・第1位 吉尾 彩
- 女子少年共通走幅跳 ・第2位 村中 麗
- 女子少年共通走幅跳 ・第3位 喜多 陽香
- 女子少年共通三段跳 ・第3位 安田 心
- 女子少年Aやり投 ・第1位 喜多 陽香

第105回全国高等学校野球選手権記念石川大会

・優勝

令和5年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会

- バンタム級 ・第5位 田上 獅道

第90回NHK全国学校音楽コンクール石川県コンクール

・銅賞

第47回全国高等学校総合文化祭将棋部門

- 男子団体 ・第5位

第43回石川県高等学校総合文化祭

第75回石川県高等学校演劇合同発表会

・最優秀賞

・観客動員奨励賞

第48回全国高等学校トランポリン競技選手権大会

個人競技

- 男子の部 ・優勝 都竹 奏翔
- 男子の部 ・第3位 中山 偉斗
- 男子の部 ・第6位 田山 雄貴
- 女子の部 ・第3位 澤田 守杏
- 女子の部 ・第5位 吉村 紅子

シンクロナイズド競技

- 男子の部 ・第2位 赤石 泰雅、金沢 成哉
- 男子の部 ・第3位 中山 偉斗、都竹 奏翔
- 女子の部 ・優勝 澤田 守杏、大藤 彩

団体競技

- 男子の部 ・優勝 都竹 奏翔、中山 偉斗
金沢 成哉、赤石 泰雅
- 女子の部 ・優勝 澤田 守杏、吉村 紅子
大藤 彩、河島 千空

第29回北陸ジュニアゴルフ選手権大会

- 高校女子の部 ・第2位 東 凜夏

第20回石川県ジュニアゴルフ選手権競技

- 女子15歳～17歳の部 ・優勝 東 凜夏
- 男子15歳～17歳の部 ・第3位 石川 大晴

第65回石川県合唱コンクール高等学校部門Aグループ

・銀賞

第67回北陸陸上競技選手権大会

- 女子5000mW ・第3位 五所村 アコ

【星稜中学校】

加賀地区中学校体育大会軟式野球競技

・第1位

加賀地区中学校体育大会兼

県体予選会(北加賀ブロック)サッカー競技

・第1位

石川県中学校体育大会第75回陸上競技大会

- 男子共通3000m競歩 ・第2位 河村 治誉
- 男子共通3000m競歩 ・第3位 小塚 瑛介
- 1・2年男子走幅跳 ・第4位 宗藤 煌

第40回記念全日本少年軟式野球大会

ENEOSトーナメント北信越ブロック予選会

・優勝

第61回石川県中学校サッカー大会

・準優勝

第44回北信越中学校総合競技大会サッカー競技

・第3位

第40回全日本少年軟式野球大会ENEOSトーナメント

・第3位

金沢市早朝野球協会会長旗争奪第23回金沢市中学校野球大会

・優勝



幼稚園
★夏祭り★

7月25日(火)、夏祭りを開催しました。第1部は、幼稚園プレイルームに移動動物園ZOO TIMEが設置されました。0歳児から年長児までが楽しめる移動動物園では、ウサギやアヒルなどの餌やり体験をしたり、子どもたちの頭上を迫力一杯に飛ぶタカを間近に体感しました。第2部は、保護者会、おとこ星の会の協力の下、親子でゲームや製作コーナーを楽しんだり、飲食をして盛り上がりました。また、能登地方地震支援募金を受付け、保護者、教職員から集められた募金額を珠洲市に寄付しました。



★子どもアート工房体験★

年長・年中・年少児が「子どもアート工房」にて芸術活動を体験しました。元保育園の建物を再利用した子どもアート工房には、大きなアトリエスペースや様々な企業・団体からたくさんの方の材料が無償で提供され、大きな紙やシール、カラフルな布、プラスチック製品などの豊富な素材がそろっています。子どもたちは様々な素材をもとに自由な発想で黙々と芸術活動に没頭していました。今後も芸術活動を継続していきます。



★里山こども園★

7月6日(木)、里山を活用した自然環境教育の一環として年長児が石川県の「里山こども園」事業に参加しました。インストラクターの指導の下、夕日寺健民自然園の自然の中で里山の自然を体感し、昆虫や木の実を探したり、ゲームで体を動かしたりしながら自然に親しみました。子どもたちは生き生きとした表情で自然活動に参加し、探求心や想像力が膨らむ機会となりました。



★星梭子育てステーション
「虫よけスプレー&全身ソープ作り」★

0歳児から2歳児の年齢別活動をはじめ、給食試食会や園開放、子育てCaféなど様々な内容で子育て支援事業を実施している中、7月6日(木)にメディカルアロマで作る虫よけスプレーと全身ソープ作りを開催しました。看護師であり、アロマコーディネーターの資格を持つ職員が講師となり、参加者はアロマオイルの香りに包まれながら、大人はもちろん子どもの肌にも安心、安全なスプレー&ソープを手作りしました。



園
幼
野
★同窓会★
桐
寮
泉

8月4日(金)、4年ぶりに同窓会を開催しました。卒園児1～4年生が参加してくれました。懐かしい部屋で先生や友達とそれぞれ話をしたり、プレイルームでは綱引き大会もしました。白熱の試合の後は、「小学校の給食よりおいしい(笑)」とお腹いっぱい給食を食べていました。久しぶりにみんなに会えて、大きくなったなと成長を感じました。またいつでも幼稚園遊びに来てね！



★町っこ山っこ★

山中保育園の子どもたちとの交流を目的に、鶴仙溪に行ってきました。年長児の2号の子どもたち18名と山中保育園の子どもたち24名、そしてインターンシップで来ている金沢星稜大学2年次の学生たちで散策をしたりネーチャージェームを楽しみました。最初の自己紹介では恥ずかしそうに話している子どももいましたが、同じ名前の子どもがいたことをきっかけに表情が和らいでいきました。でこぼこ道や川沿いを散策。川の音や風を感じる中、「アスレチックみたい」と喜んでぴよんぴよんと跳んでいました。友達が困っているとき、そつと手を差し伸べるほほえましい場面がいくつもありました。小さくてやさしい冒険家を、保育者たちはちよっぴりヒヤッとしながら見守っていました。今度はクラスのみんなで会えることを計画中です。



★男の料理★

8月20日(日)、保護者会主催で「男の料理～夏の陣～」がありました。年長児とその父親が対象で、11組の親子が集まりました。料理の先生は、ほしぐみミシャリ君のお父さん、アルファン・ソフィユラさん。出身はインドネシアです。メニューはインドネシアの家庭料理「ナシゴレン」。お父さんたちが料理中、子どもたちはインドネシアのおはなしを聞いたり、お父さんといっしょにフライパンでいためたり。子どもとお父さん、お父さんとお父さん、子どもと子ども、和気あいあいの雰囲気がかかったよ！次回は年中児の皆さん!!乞うご期待。



★カブトムシに夢中★

7月から年中児・年長児の各部屋で16匹のカブトムシの成虫のお世話をしています。子どもたちは毎朝登園すると、真っ先にカブトムシの様子を確認！カブトムシに昆虫ゼリーをあげたり、霧吹きで土を湿らせたり、虫かごをきれいにしたりと交代で行いました。愛情を込めてお世話した成虫がたまごをたくさん産みました。たまごも幼虫となりすくすく育っています！来年また成虫になるのが楽しみです！子どもたちです！





☆絵本の中に
いるような体験☆

観察ケースでアオムシを育てていました。子どもたちは、毎日、指をさしたり声にしたりして葉っぱを食べているアオムシに興味深そうに見ていたのですが、夏のある日、アオムシがさなぎになり動かなくなりました。そして数日後、子どもたちと保育士は、さなぎがチョウになる瞬間に立ち会うことができました。

さなぎの背中が割れて中からそつと出てくるチョウの姿はとても神秘的で、声を出すのも忘れるほど、みんなで息をのんで見守りました。普段、子どもたちが繰り返し見ている「はらぺこあおむし」の絵本の世界が目の前に広がり、思い描いていたチョウと実際のシーンが重なったのかもしれない。

絵本を見ながら、「ちようちよ」と発した子どもの言葉には、貴重な体験をした感動が込められていた気がしました。



星 稜 Pick up

一貫理数コース2期生 英検1級に見事合格(英検1級の合格率は約10%)

7月に実施された2023年度第1回実用英語技能検定において1級に見事合格した、高校3年(一貫理数コース2期生)の細川すみれさんにインタビューしました。

●英検1級は憧れでした

小学3年生で英検5級に合格してから、小学4年生で4級と3級、小学5年生で準2級、小学6年生で2級、中学3年生で準1級合格。高校2年生6月に1級の1次試験に合格できました。1級の2次試験は、社会的な内容を問う問題なので、特訓をしました。これまでは、幼稚園の頃からフィリピンの先生に教えていただいていたのですが、今回は日本人のオンライン英会話の先生に対策をお願いしました。学校の先生とオンライン英会話の先生と合わせて100回以上スピーキングの練習をしました。

●将来の夢は、医師になること

幼い頃から医学に興味があり、テレビで医療系番組をよく見ていました。本気で医師になりたいと思ったきっかけは、小学生の時に、先天性の心疾患を抱える友人に出会ったことです。彼は小学生だけれどみんなと一緒に走ったり、泳いだり、ということができませんでした。その様子を見て、「医師になり、友人と同じような病気で苦しむ子どもたちを救う」という夢ができました。

●今はまっているのは、スウェーデン語の勉強

「Mrs. GREEN APPLE」という日本のバンドが好きでよく聴いています。最近、歌詞が全てスウェーデン語の曲がリリースされ、スウェーデン語に興味を持ちました。英語に似ていて勉強しやすく、受験勉強の息抜きとして楽しく学んでいます。

●今後は

英語学習に関する今後の目標は、TOEICなどに挑戦することです。また、海外研修で最先端の医療を学び、難病に苦しむ人を救う技術を身につけたいです。そして、英検を通して学んだ読解力と文章の構成能力を生かして、海外の論文を読んだり、海外の医師にも正確に伝わる論文を書いたりして、医療の発展に貢献したいです。



数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)に認定

金沢星稜大学及び短期大学部の「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」が、2023年8月25日付けで、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されました。

この認定制度は、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、かつ、数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成することを目的として、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について体系的な教育を行うものを文部科学大臣が認定及び選定して奨励することにより、数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な能力の向上を図る機会の拡大に資することを目的とするものです。

第22回流星祭開催告知!

今年も大学・短大部合同学園祭「流星祭」の季節がやってきました。日程は11月3日(金)～5日(日)の3日間で開催します!テーマは「CHEERFUL」です。コロナ制限も全くなしの今年の学園祭。明るく、笑顔で、元気に、楽しくというさまざまな想いが込められております。そして今年の流星祭のスペシャルゲストがとにかく豪華なんです!!笑いあり、感動ありの学園祭になること間違いなし!!

【お笑いライブ!今年は2人の芸人さんが来ます!】

まず、11月4日(土)は「サンシャイン池崎」がゲスト出演!

屋外メインステージでお笑いライブや大声大会など、学生と一緒にステージ企画を盛り上げてくれます!時間帯は15時～16時を予定しております。

そして、11月5日(日)は「みやぞん」がゲスト出演!

こちらも屋外メインステージでお笑いライブや学生企画に参加。ギター片手に何を歌ってくれるのか楽しみです!時間帯は13時30分～14時30分を予定しております。

お笑いライブは入場無料であり、どなたでもご覧になれます。

【三浦翔平 スペシャルトークショー】

今年はアーティストライブに代わり、トークショーを開催します!ゲストはイケメン俳優の「三浦翔平」に決定!(チケット制)

「星稜」や「金沢」にどんな印象をお持ちなのか、お話いただきます!11月5日(日)の15時30分より、B館5F稲置講堂で開催予定です。

【大規模な子供向けゾーン】

子供向けの企画も盛りだくさん!屋内にておもいきり遊べるミニ遊園地で、学生たちと一緒に遊ぼう!

○2Fフロア

アスレチックゾーン(大型トランポリンパーク、射的、バスケ、フリスビー、わなげ、ピンポン、スーパーボールすくいなどなど)

○4Fフロア

お化け屋敷ゾーン

○5F各教室

アナログゲームゾーン(オセロ、トランプ、UNO、ナンジャモンジャ、人生ゲーム、ウボンゴ、麻雀、クラッシュアイスゲーム)

【模擬店・ステージ企画案内】

模擬店ではゼミやサークルなどから唐揚げ・フランクフルト・焼きそば・スイーツなどなど、学祭屋台が約30店舗出店します。

屋外ステージ企画では音楽系・ダンス系のパフォーマンスが多く登場!

○土曜日

Highway Star(ダンスサークル)、ミュージックサークル、金澤紅屋ファッションショー

○日曜日

CRASH(Kポップダンス)、軽音楽部ライブ、ブライダルファッションショー
その他流星祭オリジナルステージ企画も目白押しです!

来場者にはアルコールお手拭きを渡し、感染対策等も徹底して行います。星稜生はもちろん、保護者、地域の皆様も多くのご来場、心よりお待ちしております。



北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生



法人部 SMEグループ マネージャー

陶 敏康

(星稜高等学校 第36期卒)

高校時代の学びを生かし、 お客様との「対話」を实践する。

私は平成12年に星稜高校を卒業後、関西の大学進学を経て平成16年に北國銀行に入行しました。これまで石川県および富山県の営業店にて法人営業を中心に経験、現在は小松営業部にて中小事業者様を担当するSMEグループに所属し、プレイングマネージャーとして拠点の管理運営を行っております。

北國銀行を含む北國フィナンシャルホールディングスでは、コーポレートスローガンとして、「Quality Company. Good Company.」ともに、「未来へ。」を掲げています。DX、SDGs等これからの時代に必要な新しい技術や考え方を取り入

れ、従来の金融サービスだけにとどまらずお客様の課題解決のために質の高いサービスをグループ一丸となって提供していくことで、お客様の生活をより良いものにし、より良い社会を実現することであると理解しています。

そしてお客様をより理解し、課題解決に必要なものが、お客様との対話です。

高校時代を振り返ると、スポーツや学業に取り組む多様な仲間と過ごした3年間であったと思います。生徒がそれぞれの目標を持ち、仲間が目標に向かって頑張ることを応援する文化が星稜にはあり、豊かな人間関係を築くための人格が形成されたと感じています。

現在お客様との対話を続けるなかで、相手の考えを認め尊重する姿勢、同様に私たちの考えも丁寧に伝えし正しくご理解いただくことを実践しています。年齢を経て、高校時代に大事なことを学んだのだと、改めて実感している次第です。

コロナ5類移行により世の中は正常化に向かいつつある一方、変化のスピードが加速し社会経済環境は激変の時代に突入いたしました。そのような社会でも、星稜で学んだことは必ず今後の人生でプラスになると確信しています。

在学生をはじめ関係者皆様方のご健勝を祈念し、結びの挨拶とさせていただきます。



一緒に守りたい、今日があります。
ともに創りたい、未来があります。

ふるさとの今日を、明日につないでいく。

地域のみなさと、未来をひらいていく。

ふるさとに暮らす人々が、

今日も、明日も笑顔で過ごすことができるように。

北國銀行は、これまでこれからも

地域とともに歩む銀行であり続けます。



北國銀行

<http://www.hokkoku-bank.co.jp>

総合研究所・ 地域連携センター だより



地域連携センター

「星稜ジャンプ地域活動プロジェクト」 ちいプロでの活動を紹介します！



地域連携センター

団体名「キッズプログラミングアカデミー」

「キッズプログラミングアカデミー」では、将来教員を目指す学生が中心となり、幼稚園や小学校、学童施設などにてプログラミングの出前授業を行っています。

出前授業では、子どもたちの年齢に合わせたプログラミング内容を選択し、劇やゲームを用いながら、子どもたちがプログラミングに触れる場やきっかけを提供しています。また、プログラミングを通して、子どもたちに「できた」という達成感を感じてもらうことや協力して問題解決する能力をつけてもらうことを目標としています。

この取り組みの一貫として、8月9日(水)には白山市の学童施設「ビノキオクラブ」の子どもたちを対象とした出前授業を開催しました。今回は、低学年は「オゾボット」、中学年は「EV3」、高学年は「ドローン」のプログラミング体験をしてもらいました。子どもたちは学生のサポートを受けながらプログラミング機器を扱い、子どもたち自身で思考する姿や周りとの協力して課題解決を目指す姿がありました。短い時間ではありましたが、子どもたちがプログラミングを楽しむ様子を見ることができました。

キッズプログラミングアカデミーでは、今後も県内の小学校や幼稚園にて出前授業を行う予定です。これからも子どもたちがプログラミングに興味を持ち、プログラミングをさらに楽しんでもらえる出前授業を目指して工夫を凝らしていきたいと思っております。



団体名「ひかるさつまいも」

「ひかるさつまいも」は、今年度より「サステナブルブランドのパッケージデザインに関する提案」をテーマに活動を行っています。

現在、合同会社YOU様と有限会社かわに様が開発した、産業廃棄物となる五郎島金時の葉を利用した美容液のパッケージデザイン及び販売促進活動に取り組んでいます。

6月には、実際に葉や茎の収穫体験を行い、五郎島金時の歴史や農作物栽培の背景にある農家の方々の苦勞を知ることができました。また、8月にはテレビに出演し、商品を告知するとともに、金沢星稜大学としての取り組みをアピールしてきました。

今後は、2024年1月の販売開始に向け、インスタグラムを利用した情報発信やクラウドファンディングの実施、パッケージデザイン及び店頭レイアウトの作成、プレスリリースの実施や、「いしかわエコデザイン賞2023」での発表など、様々な活動を行う予定です。

この活動を通して、人々が気軽にSDGsに関わる機会を提供したり、農家の新しい収入源や地域特有の新たな産業を発見することで、地域経済の成長に貢献していきたいです。



8月18日放送 MRO北陸放送「Atta」収録にて

行事スケジュール (10月~12月)

※変更する場合があります。

金沢星稜大学

10	5日(木)・9日(月・祝)	通常講義日
	7日(土)・28日(土)	補講日
	21日(土)	総合型選抜
11	2日(木)・6日(月)	休講日
	3日(金)・5日(日)	第22回流星祭
	11日(土)・25日(土)	補講日
	14日(火)~17日(金)・20日(月)	3Q科目試験期間
	18日(土)	学校推薦型選抜、総合型選抜
	21日(火)	4Q授業開始
	23日(木・祝)	通常講義日
12	9日(土)	補講日
	23日(土)	卒業研究発表会(経済・人間) フィールド成果報告会(人間)
	26日(火)~31日(日)	年末年始休講期間

金沢星稜大学女子短期大学部

10	5日(木)・9日(月・祝)	通常講義日
	7日(土)・28日(土)	補講日
	21日(土)	総合型選抜
11	2日(木)・6日(月)	休講日
	3日(金)・5日(日)	第22回流星祭
	11日(土)・25日(土)	補講日
	18日(土)	学校推薦型選抜、総合型選抜
	23日(木・祝)	通常講義日
12	2日(土)	総合型選抜
	9日(土)	補講日
	26日(火)~31日(日)	年末年始休講期間

星稜高等学校

10	5日(木)	学園創立記念日
	7日(土)・21日(土)	GSP、学校説明会
	10日(火)~13日(金)	中間試験
	21日(土)	一貫理数コース総合探究発表会
	22日(日)	ヒストリカルツアー
	23日(月)	2年模擬投票
	25日(土)	GSP
11	1日(水)・2日(木)	教育ウィーク(授業公開)
	28日(火)~12月1日(金)	1年期末試験
	29日(水)~12月1日(金)・4日(月)	2年期末試験
12	4日(月)~7日(木)	3年期末試験
	4日(月)~6日(水)	1年A・B・Pコース研修旅行
	5日(火)~8日(金)	1・2年一貫理数コース研修旅行
	6日(水)~8日(金)	2年A・B・Pコース研修旅行
	16日(土)	GSP
	20日(水)・21日(木)	1・2年体育大会
	21日(木)	終業式
	22日(金)・25日(月)・26日(火)	保護者懇談会

星稜中学校

10	5日(木)	学園創立記念日
	10日(火)・11日(水)	中間試験
	12日(木)	運動会
	30日(月)	天文学講座
11	1日(水)	教育ウィーク(授業参観)
	2日(木)	教育ウィーク(授業公開)
	11日(土)	学校見学会
12	4日(月)~6日(水)	期末試験
	7日(木)	体育大会
	20日(水)	1年学内・学外研修
	21日(木)	合唱コンクール、終業式
	22日(金)・25日(月)・26日(火)	保護者懇談会

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

10	3日(火)	運動遊び(年少)
	4日(水)	運動遊び予備日(年少)
	5日(木)	学園創立記念日
	11日(水)	運動会(年長・年中)
	12日(木)	運動会予備日(年長・年中)
	13日(金)	内科健診
	17日(火)	芋ほり(年長)
	18日(水)	芋ほり予備日
	19日(木)	避難訓練
	24日(火)・27日(金)・31日(火)	星稜アトリエリスタ
11	26日(木)	茶道教室(ほし)
	2日(木)	避難訓練
	7日(火)	卒園アルバム撮影(年長)
	10日(金)・20日(月)・30日(木)	星稜アトリエリスタ
	13日(月)~17日(金)	公開週間(年少)
12	22日(水)	歯科検診
	28日(火)	表現あそびの会(ばら)
	30日(木)	茶道教室(つき)
	5日(火)	表現あそびの会(ゆり)
	7日(木)	表現あそびの会(すみれ)
	14日(木)	表現会リハーサル(年長)
	15日(金)	表現会(年長)
	19日(火)	避難訓練
	21日(木)	茶道教室(ほし)
	22日(金)	終業式

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

10	3日(火)・4日(水)	いもほり(年長・年中)
	5日(木)	学園創立記念日
	6日(金)	リトミック(年中)
	10日(火)・17日(火)	子どもアート工房(年中)
	11日(水)	小児科健診(年長・年中)
	25日(水)	小児科健診(年少・めろん・いちご・とまと)、シルエット劇観賞(年長)
	26日(木)	避難訓練
	30日(月)	運動会リハーサル
	31日(火)	運動会
11	2日(木)	歯科健診
	6日(月)・7日(火)	紙漉き体験(年長)
	13日(月)・14日(火)	茶道(年長)
	9日(木)・16日(木)	太鼓(年長)
	10日(金)	リトミック(年中)
	22日(水)	避難訓練
	29日(水)	表現会(年少)
12	7日(木)	表現会(年中)
	14日(木)	表現会(年長)
	15日(金)	リトミック(年少)
	21日(木)	不審者訓練
	22日(金)	サンタの日・終業式

星稜サ・エ・ラに関する
アンケートへのご協力をお願い

締切 11/10

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方の中から、抽選で3名様にQUOカード(500円分)をプレゼント。下記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。

抽選で3名様に
QUOカードをプレゼント!

バックナンバーを、
ホームページにて公開しています。
<https://www.seiryu.jp/magazine/>



Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1
Tel.076-253-3924(代表)
(大 学) <https://www.seiryu-u.ac.jp/u/>
(短大部) <https://www.seiryu-u.ac.jp/c/>

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
Tel.076-252-2237(代表)
<https://www.seiryu-hs.jp/>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地
Tel.076-252-5057(代表)
<https://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
Tel.076-244-5636(代表)
<https://kinder.seiryu.jp/izumino/>

〈星稜サ・エ・ラ〉 サ・エ・ラ (ça et là) とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。

